

会 議 録

会議の名称	令和5年度 第6回 藤岡地域会議
開催日時	令和5年11月28日午後6時30分開会・午後8時26分閉会
開催場所	藤岡総合支所別館2階 会議室
出席者氏名	別紙1のとおり
欠席者氏名	別紙1のとおり
事務局職員職氏名	別紙1のとおり
その他出席者等	別紙1のとおり
会議事項	(1) 栃木市脱炭素促進プラットフォームの設置について(総合政策部カーボンニュートラル推進課報告) (2) 藤岡総合支所複合化整備基本計画について(地域振興部藤岡地域づくり推進課報告) (3) 地域予算提案事業について (4) その他
会議の公開又は非公開の別	公開
傍聴人の数	無し
その他必要事項	無し
会議の経過	
発言者	議題・発言内容・決定事項
◎会長 ○カーボンニュートラル推進課	1 開会 2 あいさつ 会長よりあいさつがあった。 3 議事 (1) 栃木市脱炭素促進プラットフォームの設置について <説明> 担当課に対し、説明を求めた。 資料に基づいて説明した。
◎A委員 ○カーボンニュートラル推進課	<質疑・意見等> 設備投資の費用はどれくらいかかるのですか。 これから考えていくことになるので今の段階では全く分かりません。
◎A委員 ○カーボンニュートラル推進課	企業が連携して費用を出し合い設備を作るということですか。 そういうことではなく、PPA事業をやるとなれば入札やプロポーザル等の形式で実施する事業者等を決めることとなります。事業者同士が手を結んで

◎A委員	JVのようなかたちで参加してくるという想定はあります。
○カーボンニュートラル推進課	最初の事業者には断られましたよね。
◎B委員	断られたというより条件が合わなかったということです。
○カーボンニュートラル推進課	1回目の事業者は内容が合わなかったので市側は認定も国への申請もしていないかと思います。その場合は2月に申請すると前回の会議で説明があったかと思いますが、今からプラットフォームを作ったり2月の申請は間に合いますか。
◎B委員	2月の申請については間に合わないと考えています。さらに、第4回である8月の応募に対し国が評価委員会を開き選定地域が決まりましたが、国への応募についても今後見直しなさい、という提言が環境省に対してありました。2月の実施について考えなさいという提言があったようです。確定はしていませんが2月の応募はなくなるかもしれません。もし2月に応募があったとしても、申請は間に合わないと考えています。
○カーボンニュートラル推進課	これからプラットフォームに参加してくれる事業者等は集まるのでしょうか。
◎B委員	今募集をかけているところですが、9月の説明会に参加してくれた事業者には声をかけ、数者から前向きな返事をいただいています。
○カーボンニュートラル推進課	藤岡地域に設備投資の費用を出せる事業者はいるのですか。
◎A委員	藤岡地域で実施しますが、必ずしも藤岡地域の事業者がやるのかというのはその先のことになります。入札やプロポーザルなどに参加していただき、実施してもらうことになります。
○カーボンニュートラル推進課	土地の取得はどうなりますか。
◎C委員	その点も確定はしていませんが、ソーラーシェアリングをやる場合は土地所有者との交渉が必要となります。実施する事業者が買い上げるのか賃借にするのか決めることとなります。
○カーボンニュートラル推進課	土地購入代も資金の中に入りますか。
◎C委員	そうですね。市からの補助金にはならないですが、そこは電気を発電し売ることですそこに転嫁するかたちになります。
○カーボンニュートラル推進課	土地を所有している事業者はいるのか。
◎C委員	全く白紙状態なので、どこの事業者がやるか等想定していませんので、まずはどういったもので発電していくかを検討していくこととなります。今の段階で先のことをお伝えすることは難しいです。
○カーボンニュートラル推進課	それを決めるためのプラットフォームになります。そこで意見を出してもらい、何が一番いいかを決めるための組織というか場所となります。今後をどうするか決めるための組織ということで良いか。
◎会長	そうです。市としては藤岡地域での実施を計画しているが、事業者間でさらにいい提案があれば藤岡地域から変更になる場合もあります。
○カーボンニュートラル推進課	藤岡地域で実施することも白紙に近いということのようです。今回はプラットフォームができることを認識してもらえればと思います。必要があれば地域

	<p>会議からそこに参加して欲しいとのことです。</p>
◎B委員	<p>国の方から補助金があるようだが、一部を業者に補助金として出すと思いますが、市にいくらか残るのでしょうか。</p>
○カーボンニュートラル推進課	<p>補助金を使って事業を実施するので、残金があるということはありません。個人宅に太陽光発電施設を設置するためには、費用は事業者が設置しますので費用は事業者負担となります。3分の2は補助されるが、3分の1は事業者負担となります。全額が利益になるということはほとんどないと思います。</p>
◎会長	<p>補助金は使った分しか出ないということになります。よろしいでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">— 意見等なし —</p>
◎会長	<p>議事の終了により、カーボンニュートラル推進課に退席を求め、次の議題に入ることを述べた。</p> <p style="text-align: center;">— カーボンニュートラル推進課職員は退席 —</p>
○事務局	<p>1月から月2回のペースでプラットフォーム会議が開催されると聞いています。地域会議開催の際出席委員を決めることが難しいので、現段階で興味のある委員さんを選んでいただけたらと思います。会議は平日の日中、栃木市市民交流センターと聞いています。</p>
◎A委員	<p>地域会議委員として出席したら、プラットフォーム事業者として参加することはできなくなるのですか。</p>
○事務局	<p>事業者として参加する意向があるのであれば地域会議委員としては参加されない方がいいかもしれません。担当課の方に確認します。</p>
◎会長	<p>まず説明を聞いてみて、プラットフォーム事業者になる方を選択するのであれば別の委員に変更したらいいのではないですか。</p>
○事務局	<p>最初の会議は大まかな流れの説明になると思うので、地域会議委員として出席していただいて、プラットフォーム事業者として参加する方になれば違う委員の選びなおしは可能です。</p>
◎A委員	<p>それが可能であればまずは地域会議委員として参加したいと思います。</p>
◎B委員	<p>参加させていただきます。</p>
◎会長	<p>よろしく申し上げます。ありがとうございました。</p>
	<p>(2) 藤岡総合支所複合化整備基本計画についてについて</p> <p><説明></p>
◎会長	<p>事務局に対し、説明を求めた。</p>
○事務局	<p>資料に基づいて説明した。</p> <p><質疑・意見等></p>
◎D委員	<p>2月または3月に複合化施設の見学とありますが、都賀総合支所を見学することは可能ですか。</p>
○事務局	<p>都賀総合支所の建築の進み具合ですが、2月だと躯体といって周りの柱と壁、屋根だけの状態で、間取りの工事は入らないと聞いています。都賀総合支所を見学するのであれば設計図を見ながら建物を見学するようなかたちになってしまいます。</p>

◎会長	建築途中でイメージが湧かないかと思えます。
○事務局	他市の施設の見学も可能なので、委員さんとしては都賀総合支所の建物だけを見学したいか、もしくは実際稼働している小山市さん等の施設を見学するのではどちらがいいでしょうか。もちろん両方を見学も可能です。
◎B委員、D委員	実際稼働している施設の見学をお願いします。
○事務局	実際稼働している施設を見学するというので、次回地域会議の中でご案内したいと思えます。施設見学の際は平日の日中となりますので、ご都合がつく委員さんにご出席ください。2月～3月に見学の調整をしたいと思えます。
◎会長	小山市の場合は出張所機能のため、総合支所ほど大きくはないと思えます。また、小山市の場合は、今までの場所に建て替えるのではなく、広い土地を探し建設しています。都市計画マスタープランの地域に限られてしまうと、ある程度の施設と駐車場を確保するとなるとこの場所では狭くなってしまいう可能性があります。都市計画マスタープランから離れて計画が建てられるのであればかなり広い場所の確保できると思えますが。
○事務局	施設の立地場所の考え方は、総合的に判断ということになっています。都市計画マスタープランと立地適正化計画は市街地の機能の維持というのが主眼においてありますので、どうしても市街化区域内の中心的部分でということになってしまっています。
◎会長	旧中心地でいいのかということもあります。個人的には都市計画マスタープラン等を気にせず藤岡地域の中心地に計画できればよいのですが。みんなが使いやすいことが理想だと思えます。候補地については事務局の方であげていくようなかたちですか。
○事務局	市有地がまとまった場所を中心に候補としてあげていくことになると思えます。庁内で検討した内容をふまえ、提示していきたいと思えます。まず地域会議では施設の機能などを先に検討していただけたらと思えます。
◎会長	候補地の課題等については順次報告してもらえたらと思えます。他に意見等ありますか。
	— 意見等なし —
	次の議題に入ることを述べた。
	(3) 地域予算提案事業について
	<説明>
◎会長	事務局に対し、協議事項の説明を求めた。
○事務局	資料に基づいて説明した。
	各部会に分かれ検討に入った。
◎会長	引き続き部会で作業していきたいと思えます。

◎会長	次の議題に入ることを述べた。
○事務局	<p>(4) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度栃木市地域自治交流会の参加者について阿部委員、石川委員を推薦することで決定した。
◎会長	他に何かあるか。
◎A委員	12月2日花火大会が19時～20時45分で開催されます。見に来ていただけたらと思います。
◎B委員	ふくしまつりの収益金は災害時のテント、トイレ、食料等の購入に使わせていただきました。保管場所は藤岡町都賀の地域活動センターとなっています。
◎会長	他に意見等がないため、以上で(4)その他の協議を終了するとともに次第4の議事を終了することを述べた。
	<p>4 その他</p> <p>事務局から以下の4点について連絡した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「第5回地域会議会議録の写し」について ・「藤岡地域会議だより第25号」について ・部屋駐在所と赤麻駐在所の統合について ・藤岡駅前広場整備事業の進捗状況について
	次回の地域会議は、令和6年1月23日(火)午後6時30分から旧議会棟大会議室に会場を戻し行う予定である旨を連絡した。
	<p>6 閉会</p> <p>午後8時26分をもって第6回藤岡地域会議を閉会する旨を宣言した。</p>

別紙1 出席者及び事務局職員

出席者（委員）

会 長	片 柳 理 光	副会長	進 上 一 巳
委 員	岡 弘 樹	委 員	川 田 優 子
委 員	坂 本 まち子	委 員	田名網 眞 一
委 員	町 田 茂	委 員	横 田 敦 子
委 員	阿 部 多佳子	委 員	石 川 淳 子
委 員	大 澤 孝 子	委 員	伊 勢 智 恵
委 員	手呂内 彩 名		

欠席者（委員）

委 員	長 竹 香 織	委 員	福 地 克 人
-----	---------	-----	---------

出席者（事務局）

地域振興部藤岡地域づくり推進課（藤岡地域まちづくりセンター）

田 中 正 和（課長）	田 中 徹（副主幹兼地域づくり推進係長）
北 村 あゆみ（地域づくり推進係主査）	

総合政策部カーボンニュートラル推進課

深 津 勝（課長）	岩 崎 和 隆（副主幹兼カーボンニュートラル推進係長）
-----------	-----------------------------